Jetfoil ペーパークラフト 組立説明書 1/3

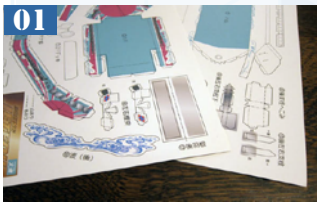
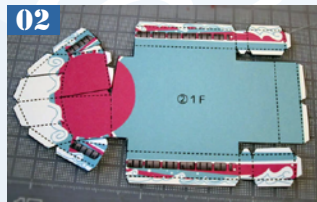
Ver.1.0.1

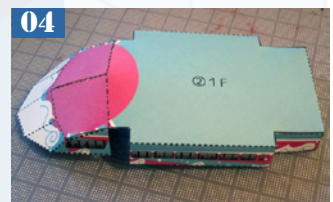
準備

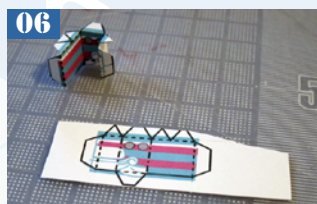
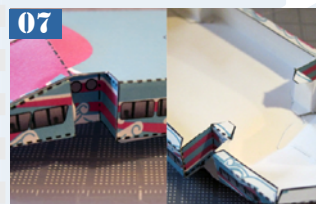
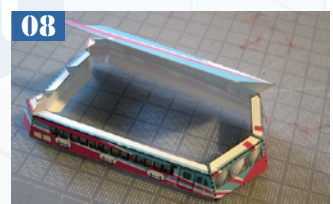
- **プリントデータ**　Web サイト内に pdf データで用意しています　https://itoht2.wixsite.com/paper
- **プリンタ**　A4 用紙対応でカラー印刷するときれいに仕上がります
- **ペーパークラフト用紙**　A4 厚紙が良いと思います　コピー用紙だと強度不足になるかもしれません
- **切断用ツール**　ハサミ、カッター、デザインナイフ等
- **カッターマット**　カッターを使う時にあると便利　ハサミで作る時は不要
- **接着剤**　エマルジョン系のボンドが使い易いです
- **ピンセット**　細かい部分を作る時にあると便利
- **使えなくなったボールペン**　部品を切り離す前に折り目をなぞって折りやすくします
- **定規**　折り目をつけるときに　カッターを使う時は金属製で
- **爪楊枝**　のりしろにボンドを塗るとき便利
- **アルミ製おかずカップ**　接着剤を小出しにして使います

ペーパークラフト製作のコツと注意：
印刷する紙は 0.20mm（中厚口から厚口）が作りやすいようです。
切断はハサミでも十分できますが、アートナイフ等を使うときれいに仕上がります。
いわゆる糊は時間が遅く、水分が多いのであまり向いていません。
ピンセットは写真のような切手用と、先が尖っている普通のものと 2 種類あれば完璧です。
主に、細かい部分の接着の押さえに使います。

手順

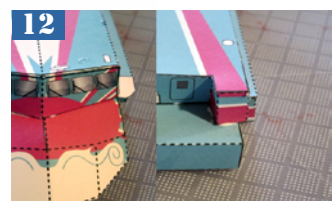
模様が違っていても作り方は同じです。

01 A4 用紙に印刷します。普通 ver. は 2 枚、スモール ver. は 1 枚です。

02 最初に折れ線に折り目を付けてから､②1F を切り出します。

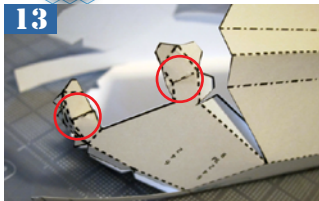
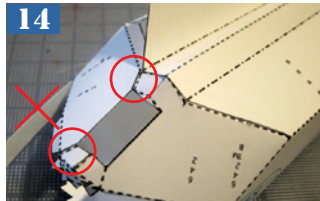
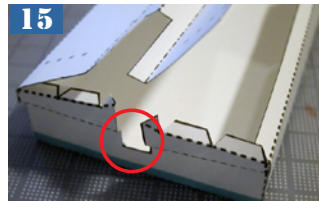
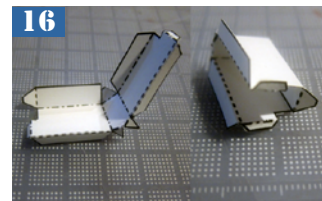
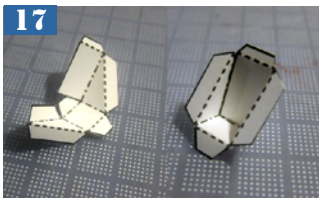
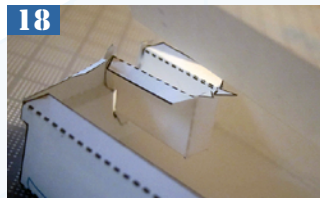
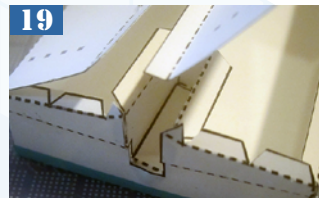
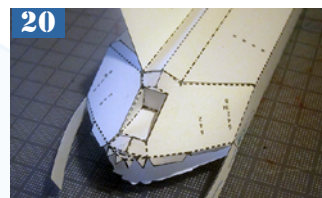
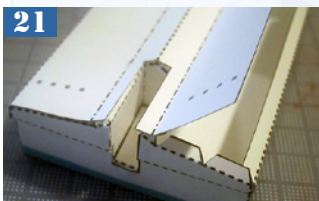
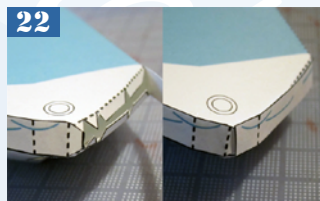
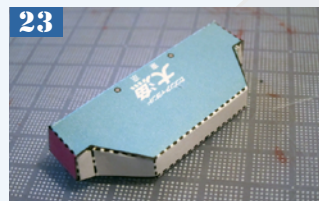
03 折りぐせを付けてから、のりしろを接着します。前方のカーブした部分は、紙の弾力を使って柔らかいカーブを。

04 のりしろをすべて貼るとこのようになります。

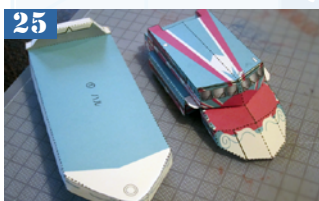
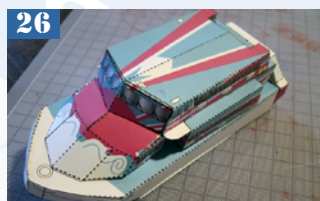
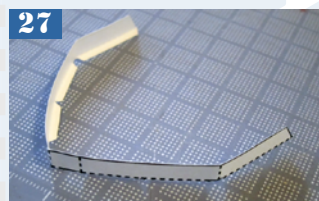
05 裏側ののりしろは内側に折っておきます。この先、他も部品も同様です。

06 ③､④の 1F ドア左右を切り出し、折れ線に折り目をつけます。谷折りと山折りを間違えないように。

07 1F の左右前方の切り欠きに、ドアを貼り付けます。左右をよく見て。

08 ⑤2F を切り抜き組み立てます。まず、輪っかになるようにのりしろを貼ります。

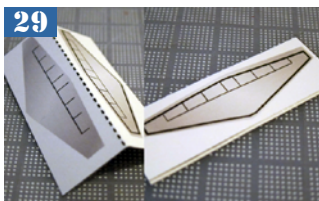
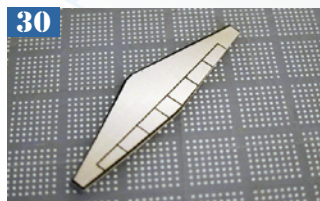
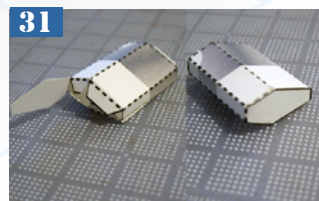
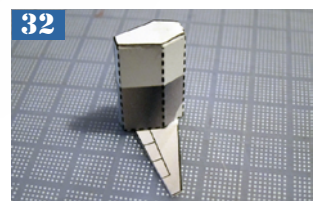
09 屋根の部分にしっかり山折りの折り目をつけて、輪っかの上に貼ります。後ろの凸部に気をつけて。

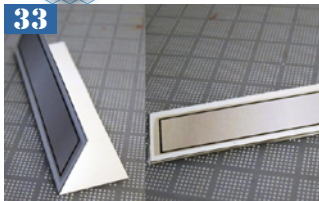
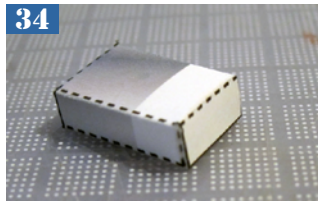
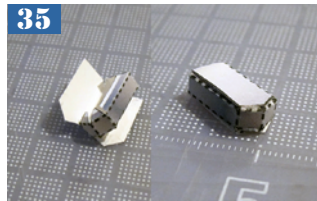
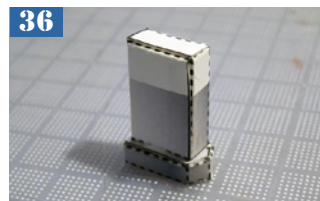
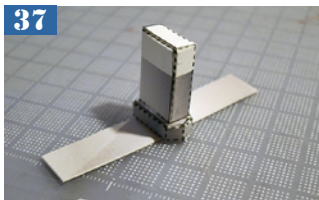
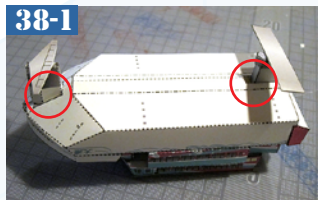
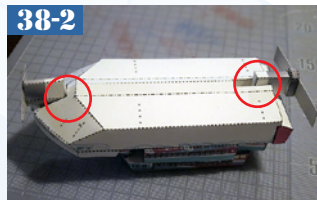
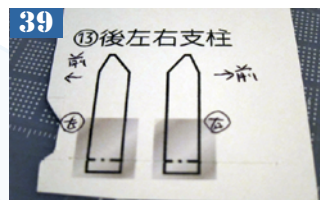
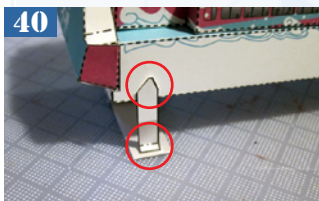
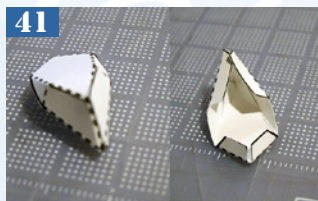
10 ⑦2F デッキを 1F の上面に貼っておきます。貼る位置は後端直線を 1F 切り欠きに合わせます。

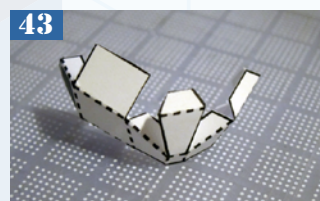
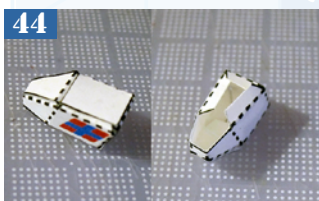
11 2F と 1F を接着します。左右を合わせ、2F 前角がデッキに合うように。紙が歪むので、完全に接着するまで重しで密着させます。

12 前と後はこうなります。この写真では後が少しずれてます。

Jetfoil ペーパークラフト 組立説明書 2/3

①ハルを丁寧に切り離します。総ての折れ線に折り目を付けたら、写真のように船首の方から接着します。

ハルの船首のりしろ部分を貼り合わせます。船首の帯状の部分はまだ貼りません。

船尾部のりしろを貼り合わせます。段差がありますので、気をつけて作ります。

⑧後支柱へこみを作ります。小さくて複雑な形状なので、写真と同じ状態になるように張り合わせます。

同様に、⑧前支柱へこみも作ります。

船尾部の切れ込みに後支柱へこみを合わせて接着。

逆側から見たところ

前の切れ込みにも前支柱へこみを貼ります。ここは手が届きにくいのでピンセットがお薦めです。力がかかる所なので確実に。

船底を貼って、ハルの形を完成させます。のりしろの面積が大きいので、ボンドが乾かないように素早く作業します。

最後に船首部の帯状の部分を貼ってハルを仕上げます。

⑮トランサム（船の最後尾の部分）を組み立てます。

トランサムとハルを組み合わせます。ハルの段差に合わせて貼り付けます。一番上ののりしろは１Ｆに貼るので、接着剤はまだ付けません。

1F・2F とハルを接着します。1F の底部が歪んでいるかもしれません。完全に接着するまでしっかり押さえます。

写真のような状態になります。本体の構造は、ほぼ完成です。

⑥手すりを切って折れ線に折り目をつけておきます。

ハルの船首部分のふちに沿って貼り付けます。

⑪前羽根は強度が必要なので２枚重ねになります。四角い線で切り、内側全面に接着剤を付け、真ん中の折れ線で折って接着します。

乾く途中、湿気で歪むので、平らな重しを乗せて乾かすとよい。完全に乾いてから羽根の形に切り抜きます。

⑨前支柱は片方にフタがあります。輪っかにしてから、フタを接着するとうまくいきます。

支柱と羽根を合わせます。支柱にふたが無い方を、羽根の中心に、垂直に接着して下さい。

Jetfoil ペーパークラフト 組立説明書 3/3

⑫後羽根も強度を増すために２枚重ねにします。内側全面に接着剤を付け、折ってから重しを乗せて乾かし、乾燥後線に沿って四角く切ります。

⑩後支柱は単純な立方体に組みます。

⑭後支柱下は輪にしてから上下を付けると楽です。

後支柱の上下を接着します。

後支柱上下と後羽根を組み立てます。支柱が羽根の中心になるようにします。

翼走状態には、前後のへこみに支柱を垂直に固定します。へこみは少しきついですが、強度が必要なので、接着剤で強力に付けて下さい。

羽根を上げた状態にも組めます。その場合は支柱を水平に固定して下さい。
（支柱は動きません）

⑬後左右支柱は前後がありますので、間違えないようにします。

後左右支柱は、下の羽根にのりしろを接着した後、上側をハルに貼るとぴったり付けられます。

⑯アンテナ部を作ります。すこし複雑ですが、のりしろをよく見て作ります。

アンテナ部を２Ｆの屋根に取り付けます。少し浮き気味なので、屋根の斜面に合わせてしっかり貼り付けます。

⑯左右煙突の形状は同じで作り方も同じです。２個作ります。左右で模様が違う場合があります。

煙突の組み方は写真の様に。裏ののりしろは内側に折り込みます。

煙突は 2F の後端部につけます。左右を間違えないようにしてください。

⑰⑱⑲の波はおまけです。外側の線に沿って切り取ります。翼走状態を再現したい時は使って下さい。

波の位置は決まっていませんので、適当に貼って下さい。

これで完成です。お疲れ様でした。